令和８年度「赤ちゃん触れあい体験」を実施しました！

10 月 20 日（火）3 時間目・5 時間目の家庭基礎の授業にて、2 年生を対象に「赤ちゃん触れ合い体験」を実施いたしました。当日は、地域・保護者のゲストのみなさまと可愛い赤ちゃんをお迎えし、命の尊さや家族のつながりについて深く学ぶ貴重な時間となりました。










はじめは少し固くなっていた生徒たち。「首をこうやって支えてね」とお母さん方に優しく教えていただきながらそっと赤ちゃんを抱き上げると、「すごく温かい…」「意外とずっしり重い！」と驚きと感動の声が上がりました。ゲストのお母さん・お父さんからは、夜泣きの大変さや抱っこができなかった葛藤など、教科書だけでは学べない貴重なお話を伺いました。「生まれた瞬間は『無事に生まれてきてくれてありがとう』という気持ちでいっぱいだった」という言葉は、生徒たちの心に強く響いたようです。

体験を終えた生徒のノートには、「今まで自分を育ててくれた両親に感謝を伝えたい」「将来、困っている子連れの方がいたら笑顔で助けられる人になりたい」といった前向きな言葉が溢れていました。

命の温もりに直接触れたこの一日は、生徒たちにとって「自分も他者も大切にする」ための大きな一歩となったはずです。お忙しい中、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました！